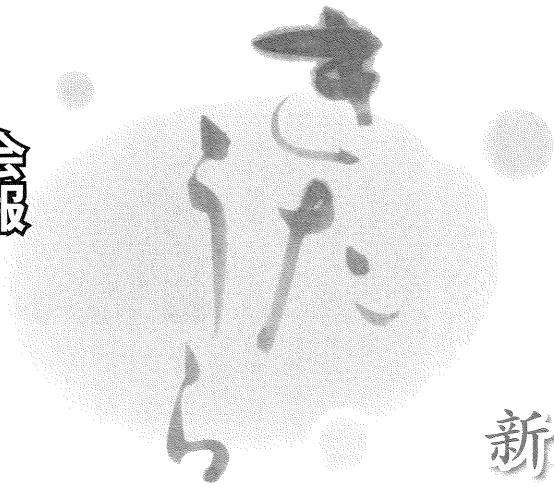




会報
シルバー



新春号

題字／第三代理事長 佐藤貞一氏書

第 25 号

(通巻第48号)

平成30年1月1日

■発行

公益社団法人

仙北市シルバー人材センター

仙北市角館町北野62-2

電話55-1646 / FAX55-1652

E-mail:kitasen@sjc.ne.jp



新雪の武家屋敷通り

写真／広報委員 山田勝洋

会報シルバーきたうらの、表紙に載せる写真を広く会員の皆さんから募集しますので写真に簡単なメッセージを添えて応募して下さい、お待ちしております。

新年のごあいさつ

公益社団法人仙北市シルバー人材センター

理事長 高橋 一海



新年明けましておめでとうございます。調に推移している様に思われます。衷心より厚くお礼申し上げます。昨年七月の集中豪雨により被災されました方々には心よりお見舞い申し上げます。人身被害のなかつた事が幸いと考えております。

して市民の皆様お健やかに平成三十年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も炎天下の中、作業に従事されました会員の皆様には大変ご苦勞様でした。お陰様で会員並びに役員一同の努力により当センターは順

調に推移している様に思われます。衷心より厚くお礼申し上げます。昨年七月の集中豪雨により被災されました方々には心よりお見舞い申し上げます。人身被害のなかつた事が幸いと考えております。さて少子高齢化と共に当センターにおいても会員の減少が年々進んでいる様に思われます。運営の促進を期す為には働く意欲のある高齢者が活躍し続

人を育て、まちを育てる

仙北市長 門脇 光浩



新年にあたり、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。日頃より仙北市をお支えいただき、心よりの御礼を申し上げます。今年が皆様にとつても、また、仙北市にとつても発展の一年となりますよう、さらなるご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

昨年自然災害が繰り返し発生した一年でした。被災された皆様には、重ねてお見舞いを申し上げます。災害復

旧の在り方、人的な配備、予算などは現状の仕組みを改めなければ対応が困難です。組織の見直しも含め、新年度に向け準備を進めています。また昨年は、市立角館総合病院の移転改築やヘルスケア事業の始動など、市民の皆様の健康を如何に守るか、その思いが具現化し始めた一年でした。今年も皆様には、温泉資源を活用した健康寿命の延伸や軽運動の推進など、新たな取組みや事業を提案したいと考えています。積極的に参加いただければ幸いです。現在、平成三十年度の予算編成作業が進んでいます。産業振興・移住と定

けることが出来る「生涯現役社会」を実現することがますます重要となつて参ります。この様な中でシルバー人材センターは地域の日常生活に密着する事が重要であります。就業機会を提供する事により、高齢者が地域社会において貢献することは地域の活性化に繋がっていく、あるいはそこに住んでいる人達が特に高齢の人達が生き生きと活動することに繋がっていくものと考えておりますので何卒宜しくご協力の程お願いいたします。これからは日増しに寒さが厳しくなつて参ります。皆様のご健康と安全を祈念致します。新年のご挨拶と致します。

住・福祉と少子化・地域社会の四分野十六項目を重点施策に掲げ、皆様に住んで良かった、住み続けたいと感じていただける市を実現したいと思っております。加えて、抱えてきた課題に答えを出し、市民から頼られる市役所になること、政策予算を確保して、次代の人材育成を強力に推進したいと考えています。人が育てば、まちも育ちます。まちの発展には多様な人材の存在が基本中の基本です。

協働のまちづくりを掲げる仙北市で、人育てもまち育てもシルバー人材センターの皆様のご助力が不可欠です。どうか健康に十分ご留意をいただき、益々のご活躍を何卒よろしくお願いいたします。

謹賀新年

理事長 高橋 一海
副理事長 相馬 順子
常務理事兼事務局長 菅原 和善

理事 藤田 利孝

〃 山田 勝洋

〃 伊藤 謙悦

〃 佐藤 真一

監事 中村 清三郎

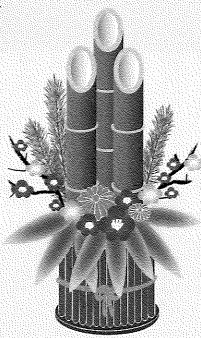
〃 佐々木 善一

主任 草薨 八重子

主事 菅原 千亜紀

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業担当コーディネーター
眞崎 浩光

安全・適正就業推進員
山部 幸雄



今年もよろしく
お願いいたします

お客様の声

シルバー人材様 ありがとうございます

実戦空手道武心会 湯澤 浩一

シルバー人材センター様には、毎年当会で主催しております「東北ウエイト制ジュニア兼東北オーブントーナメント空手大会」において、賞状書きと駐車場の整理をお願いして十数年になります。

駐車場の整理には、東北6県は

頑張れシルバー

そば処すが家 菅原 照夫

私を手打ちそば屋を始めて十五年になりました。シルバーの皆様と同世代になりました。これまで店を続けられてこれたのは、まわりの人達とお客様のおかげと感謝しております。

当店も少しずつお客様の数も増えてまいりました。何せ家族経営なので、繁盛期には人手が足りずお客様にはたいへんご迷惑をおか

もちろんの事、関東からも選手が訪れ、台数にしますと400台を

超え、大変ご難儀かけております。

毎年大変な作業をお願いしている

のにもかわらず、いつも気持ちよく、一生懸命に作業してくださ

り、本当に助けられています。また、賞状書きも素晴らしい技術で

美しい字を書いてくださり、「東北の大会の中でもこの大会の賞状

の字が一番!!」と選手や他の空手

けてまいりました。ときにはアルバイトを頼む事もありました。

しかしいつも頼めるとはいきませ

んでした。そこでシルバー様に聞

いたところ、シルバー派遣であ

れば一月でなくても一時間でもいい

という事なので、さっそくお願い

団体の先生からも毎年お褒めの言葉を頂いております。このような時に、見事な技術で作業してくださるシルバー人材センター会員様の存在は大きな力となっております。これからの社会では、高齢者の生きがいの充実や能力を生かしたネットワークであるシルバー人材センター様の役割は、今後益々重要になると考えられます。これからはシルバー人材センター様の豊富な知識と経験を生かしたお力を私共にお貸し頂ければと思います。これからも、どうぞ宜しくお願い致します。

家事支援員講習に 参加して

中央班 山田 京子

昨年盛夏の七月十八日から二十一日までの四日間家事支援員講習を受け、自分も近い将来支援を必要とする立場になる事と思いつながり勉強、実習に取り組みました。

受講された皆様の中でも、特に男性の方々は、熱心にそして積極的に参加していたのが印象的でした。きっと自宅でもなさっているのだろうと感心しました。

講師の加藤先生、清掃講師の佐々木社長には今回で二度目の講習会参加でしたが、とてもわかりやすかったので、すぐ自宅でも、職場でも役立ちました。

シルバー人材センターからの依頼があれば、すぐにでも仕事に出られると、自信がつかまりました。ありがとうございました。

「シルバー、ばんざい！」

年男・年女

《質問》

- ① 今年挑戦したい事
- ② シルバーでの就業またはシルバークーリー
- ③ 健康の秘訣



菅沢班 藤原 満

- ① クマに気を付けながらワラビ、ミズなどの山菜取り。
- ② 今やっている仙北支援学校の運動手、ひきつづきががんばりたい。
- ③ 毎朝、5〜10分程度の散歩。毎日温泉で汗を流す。シジミの味噌汁を毎日食べる。



小勝田班 高木 静子

- ① 食事に気をつけて楽しく過ごすこと。
- ② 体力が続くかぎりシルバークーリーの仕事を頑張るので宜しくお願ひします。
- ③ 毎日の運動、ダンス、カラオケ等、好きなことをして生活することです。



広久内班 菅原 洋子

- ① 年頭にいつも思うことですが、今年こそ何か始めたい。運動・趣味など。
- ② いつも楽しく働かせてもらっています。いろんな人との交流も出来ますし。
- ③ 良く食べます。間食は出来るだけひかえています。



神代班 平岡 久子

- ① 腰痛の持病があるため、水中運動教室への参加をしたいと思います。
- ② 現在一日三時間の清掃業務をさせてもらっていますが、もう少し長い時間での仕事をお願いしたいです。
- ③ 特別な事は何もしてませんが、体内に老廃物をためないように気を付けています。



桜木内班 佐々木 ユキ子

- ① 物忘れが多くなったので、脳トレしたり、新聞を読んだり「自動車運転免許証の返納」とならないよう、



西明寺班 蘭藤 實

- ① う、努力しようと思っています。
- ② 仙北市広報を月二回配達しています。地域の方々の「あいさつ」も、私を元気にしてくれます。
- ③ 家族の為、自分の為、「生涯現役」をモットーにハツラツとした毎日を送れるよう、沢山の人の交流を心掛けています。



生保内班 千葉 惣永

- ① シルバー人材センターに入会してから二十年位にはなると思いますが、思い出が沢山あります。入会当初は、数々の講習会に参加させて頂きました。障子・襖張り、庭木の剪定、塗装、ガードマン、介護などを受講し、多少なりとも技能を身に付ける事ができました。本当にありがとうございました。

- ① 回りに積み重なった紙、紙……の整理。身を軽くしたい。

夫婦会 二人で二人

生保内班 御崎 昭夫・春子

シルバー会員になって一番の楽しみは、その日の内に駒草荘に仕事が出たこと、そして悲しかったことは、駒草荘が終わりを上げたこと。

今度は大蔵神社参道と田沢寝仏様の参道と鳩峰神社参道の草刈り。これらは、まつだ歯科さんからの仕事でした。これも十年近く、年二回でした。

その他いろいろな庭木の剪定。一番いやな思いは蜂と鉢合わせでした。庭木の冬囲いは雪につぶされませんか？ 自宅から近い家などはそっと見てきた時もあります。

今は足が悪くなつてどうも仕事ができないこと。これが高齢化といわれていますが、これからは若い人達に頑張っていたきたいと思ひます。

最後に、私とともに仕事していただきました皆様、ありがとうございました。

一月から十二月までに、会員となった仲間二十九名をご紹介します。

| | | | | | | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|------------|
| 神代班 三浦勇喜 | 神代班 大和正人 | 神代班 高田紀美 | 神代班 斎藤明美 | 雲沢班 富木順三 | 菅沢班 高橋武美 | 中川班 高橋信行 | 小勝田班 菅原美恵子 | 小勝田班 杉山誠治 | 岩瀬班 鎌田鈴子 | 中央班 糸井正司 |
| 西明寺班 鈴木木昇 | 田沢班 伊藤弘 | 田沢班 土屋和久 | 田沢班 堀川利弘 | 生保内班 高橋奈々子 | 生保内班 栗田則雄 | 生保内班 一戸礼子 | 生保内班 千葉誠 | 生保内班 千葉誠 | 生保内班 高橋善 | 生保内班 長谷川千善 |

新入会員の紹介

| | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 | 西明寺班 鈴木昭子 |
| 煙山文夫 | 煙山文夫 | 煙山文夫 | 煙山文夫 | 煙山文夫 | 煙山文夫 | 煙山文夫 |
| 武藤晴子 | 武藤晴子 | 武藤晴子 | 武藤晴子 | 武藤晴子 | 武藤晴子 | 武藤晴子 |
| 武藤茂子 | 武藤茂子 | 武藤茂子 | 武藤茂子 | 武藤茂子 | 武藤茂子 | 武藤茂子 |



平成29年度上半期 県内シルバー型別事故発生状況

| 就 業 中 | (件) | 就 業 途 上 | (件) |
|-------------|-----|---------|-----|
| 墜 落・転 落 | 1 | | |
| 転 倒 | 7 | | |
| 切 れ・こ す れ | 4 | | |
| は さ ま れ | 1 | | |
| 動 作 の 反 動 | 2 | | |
| 蜂 刺 さ れ | 5 | | |
| 犬 等 に 噛 ま れ | 1 | | |
| 計 | 21 | 計 | 0 |

平成29年度 仙北市シルバー事故発生状況

| 事故発生日 | 種別 | 発生状況 | 経過措置 |
|-------|----|--|-----------------|
| 5月19日 | 人身 | 枝払い作業中、隣の木に引っかかった枝を除去しようとブロック塀を歩き、バランスを崩して落下 | 入院57日 通院 6日 |
| 6月18日 | 物損 | 除草剤散布中に風の影響により、液剤が隣接する水田に飛散し、苗を枯らした | 対処済 (¥8,680) |
| 9月21日 | 人身 | 植木の剪定中に蜂に刺された | 入院 2日 |

俳句

北部班 青山 甫

○雲海に紅葉映し山の峰

○小春日に朝顔咲きし顔上げる

神代班 大山 優子

○落葉受け四十五度のバック音

○畑仕事早く仕舞う時雨前

○湯上がりの素顔なで行く秋の夕

文 芸

短歌

雲沢班 菅原 シホ子

○夫婦椀あなたまかせの晦日蕎麦

○スケジュールほつきり空いて雪見酒

○寝ぼうしてほつとするよな梅雨の音

○緑増す梅雨に腰折る柳かな

後処理辛し今日で十日目

川 柳

雲沢班 奥田 進

○庭木々も流れて無残な洪水の

○洗い流し隅々の泥を除きいて

○洗いがまかれて牛へ草やり思いつつ

○せがまれて牛へ草やり思いつつ

腰をのしては鎌振り回す

広久内班 伊藤 謙悦

○見上げれば空の高さに秋感

○栗拾い熊に食われて殻ばかり

○今年も無事迎えられた敬老会

○クラフトが私の趣味と物作り

○古希の友思い出せぬれったさ

○自分の顔友の顔見て納得す

広久内班 伊藤 恭子

松木内班 武藤 晴子

帽子の販売・申し込みについて!

帽子に関しては女性用の在庫はありますが、男性用は新規購入となり、注文数が50個単位となっておりますので、申込みがまとまり次第の注文となります。

現在、男性会員7名からの申込みに留まっている状態ですが、随時受け付けしておりますので、この機会にぜひお申込みください。

申込受付中

【男性用帽子】 **ニットキャップ** (グリーン) 1個 740円 (消費税、送料 込み)
※SCマーク、センター名入り

販売中

【女性用帽子】 「**ニットキャップ** (ピンク)」 1個200円 (在庫20個)
「**つば付帽子** (グリーン)」 1個300円 (在庫43個)

《ヘルメットについて》

平成27年度より販売しておりましたセンター名の入ったヘルメットですが、おかげさまで完売となりました。

今後、購入を希望する方がいた場合は再注文となり、10個からの発注となりますので、申し込み人数がそろい次第の対応となります。よって、申し込みから引き渡しまで時間を要しますのでご了承ください。

◇ **エアライトシリーズ** (ホワイト×グレー) ※SCマーク、センター名入り 1個 3,780円 (消費税、送料 込み)

なお、下記の職種で就業する場合はヘルメットの着用を義務付けておりますので、必ず着用した上での就業をお願いいたします。

◇ ヘルメット着用義務 職種

- ・草刈り (機械刈り) ※防護メガネ
- ・伐採、枝払い作業
- ・植木、垣根の剪定作業
- ・塗装作業
- ・冬囲い及び冬囲い撤去作業
- ・雪下ろし

《お申込み・お問い合わせ先》

公益社団法人 仙北市シルバー人材センター事務局 ☎0187-55-1646

《配分金の税法上の取り扱い》

シルバー人材センター会員の配分金収入は「雑所得」に区分されます。また、雑所得は原則として必要経費を控除できますが、必要経費が65万円未満の場合は65万円を上限として控除されます。(ただし収入金額を限度とします)

更に、所得に対する控除として基礎控除38万円が控除されます。

また、年金は雑所得ですが、年金は別に公的年金控除があります。

従って、所得が配分金のみの場合は103万円まで非課税となります。

配分金と公的年金等雑所得がある場合は、次のようになります。

[(配分金 - 配分金控除65万円) + (公的年金等 - 公的年金控除) - 基礎控除38万円 - その他の所得控除] × 適用税率 = 税額となります。

計算により、確定申告が必要な会員には、1月中旬以降であれば『配分金支払証明書』を事務局窓口で発行できますので申し出てください。

詳しいことは、事務局までお問い合わせください。

平成29年度 ボランティア活動実績

(角館地区) 落合運動公園付近 桜の胸吹枝除去作業……参加会員数 9人

(田沢湖地区) 仙北市民会館敷地内 草刈り及び清掃作業……参加会員数 16人

(西木地区) にしき園敷地内 植木の冬囲い作業……参加会員数 9人

◇ 参加していただいた会員の皆さんにはご難儀をお掛けいたしました。ありがとうございました。

入会説明会の開催日

1月22日(月)

2月 休 み

3月20日(火)

4月20日(金)

5月21日(月)

6月20日(水)

10時よりセンター会議室にて開催します

入会説明会について

毎月二十日(二月を除く)に入会説明会を開催中です。

原則として六十歳以上の、健康で働く意欲のある方を募集しております。

冬期間は除雪や雪下ろし作業が中心となりますが、可能な方は是非ご入会ください。

ご連絡をお待ちしております。 ☎五五-一六四六

事務局人事

○退職 安全・適正就業推進員 兼業務係 菅原 数馬

○任用 安全・適正就業推進員 兼業務係 山部 幸雄

(十月一日付)

《編集後記》

早いもので平成も三十年を数える事となりました。

皆様それぞれ意義深い新年を迎えられた事と思います。

先般のテレビニュースで七十歳以上の人が働ける企業が秋田県三十三・七%で全国一位との事。少

子高齢化の現象が、こんなところにも現われている事を思うと、シルバー人材センターの中枢を担う

方々の苦勞が忍ばれます。

高卒・大卒の若い人達が地方より都会を選ぶ時代の流れを何とか

食い止める方策を考えねば根本的に改善されない様に思います。

恒例の年男・年女への質問の答えが、異口同音に一年でも長く働

きたい。体力維持の為に、規則正しい生活、快食快眠、更に精神

衛生を挙げております。この様な前向きな考えを糧にお客様とシル

バー人材センターがバランスの良い発展をとげたいものです。

広報委員 土屋辰雄